

平成20年4月15日(火)開催

総務委員会会議順序

開議時刻 午前10時30分
会議室 総務委員会室

- 開 会
- 執行部異動幹部職員の紹介
- 1 付 託 事 件
- 2 協議又は報告事項
 - (1) 岡山県税条例の一部を改正する条例の専決処分について
 - (2) 県庁舎における吹付けアスベストの使用について
 - (3) 平成19年度の岡山空港の利用実績について
 - (4) 「香港～岡山線」の開設について
 - (5) その他
- 次回の委員会
 - ・平成20年5月7日(水) 午前10時30分～
- 閉 会

総務委員会出席者名簿

平成20年4月15日(火)

政策審議監
参 与

すぎ 杉 べ 部
あ 阿

きよし 潔 じゆん 二
新任
新任

[知事室]

室 長
秘書課長
公聴広報課長

あし ぼ けん じ
足 羽 憲 治
やま だ けん い 一
たか は し きよし
高 橋 潔

[総務部]

部 長
次 長
危機管理監
総務学事課長
人事課長
行政改革推進室長
財政課長
管財課長
税務課長
危機管理課長
消防保安課長

ほり い いわお
堀 井 巖
さと 藤 兼 郎
なが が い 龍 たつ の り
よし ま つ ひ ろ こ
かい はら や す お
よこ 原 康 郎
た 田 ゆ う じ
ふ 藤 や す 次
じ 田 康 幸
の 野 あきら 明
つ 松 えい じ
えま 松 永 次
か も と し
お か 本 高 志
か け や 谷 ひ ろ 志
掛 谷 弘 幸

新任
新任
新任
新任
新任
新任
新任
新任

[企画振興部]

部 長
次 長
施策調整監
企画振興課長
統計管理課長
地域振興課長
中山間地域振興室長
市町村課長
航空企画推進課長
国際課長
情報政策課長

お お もり こうすけ
大 森 弘 介
の だ ひろし
野 田 裕
やま も と くに お
山 本 邦 男
う ね つ ぼ か ず の り
畦 坪 和 範
み か も 甘 た け ひ こ
美 す な が 武 たけひこ
あ 永 知 ともあき
う え はら つよし 昭
上 ふ 原 だ 毅
福 く 田 かつひこ 彦
と く だ 浩 こ う い 一
徳 つ お し げ き
松 し ゅ う 茂 し 樹
庄 じ 司 周 平

新任
新任
新任
新任
新任
新任
新任
新任
新任

[出納局]

局長
会計課長
内部事務効率化推進室長
用度課長

原田 光信
岸宏文
吉鷹 啓
飯嶋 仁昭

新任
新任
新任
新任

[企業局]

公営企業管理者
局長
参与
総務企画課長
経営課長
施設課長

古矢 博通
小笠原 均
塩飽 基訓
金尾 博
西坂 誠一
萩原 直

新任
新任

[人事委員会事務局]

局長
次長

神田 益穂
矢吹 正

新任
新任

[監査事務局]

局長
次長

安富 誠一
せ妹の尾 吉高

新任
新任

岡山県税条例の一部を改正 する条例の専決処分について

国民生活等の混乱を回避するための地方税法の一部を改正する法律（平成20年法律第10号）が、平成20年3月31日に公布され、平成20年3月31日をもって期限切れとなる自動車取得税の特例措置が平成20年5月31日まで延長されることとなったことに伴い、岡山県税条例の一部を改正し、直ちに施行する必要性が生じたため、地方自治法第179条第1項の規定により、平成20年3月31日に専決処分を行ったので報告します。

[条例改正の内容]

- (1) 自動車取得税の免税点の特例措置（本則15万円以下→50万円以下）の適用期限を平成20年5月31日まで延長する。
（附則第20条関係）
- (2) 低公害の自動車に係る自動車取得税の課税標準の特例措置の適用期限を平成20年5月31日まで延長する。
（附則第20条の2関係）
- (3) 環境性能に優れたディーゼルトラック等に係る自動車取得税の税率の特例措置の適用期限を平成20年5月31日まで延長する。
（附則第19条関係）

県庁舎における吹付けアスベストの使用について

県庁舎内において、アスベストを含有している吹付け材の使用が判明したので報告します。

記

1 吹付けアスベスト使用が判明した施設、場所

県庁西庁舎 2階の一部

共用会議室、警察本部外事課・県民応接課の天井（吹付け面積：約225㎡）

2 分析結果

クリソタイル（白石綿）を含有

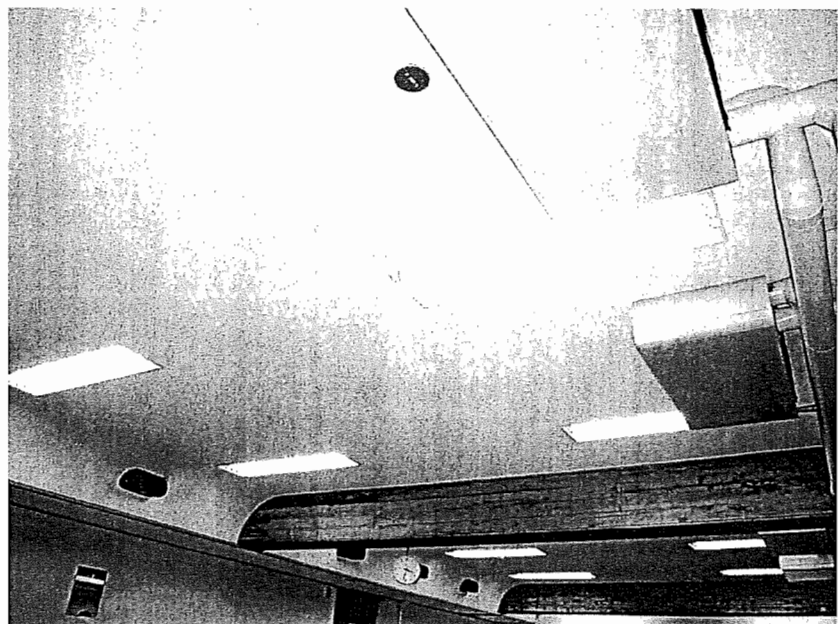
3 状況及び今後の対応

県庁舎内において、アスベスト含有の可能性のある吹付け材の使用が見つかり、分析の結果、クリソタイル（白石綿）の含有が判明した。

室内環境中の濃度測定の結果、アスベストの飛散がないことを確認している。

アスベスト含有吹付け材の上に、リシン（天然石を粒状にした建材）を上塗りしており、損傷はなく、安定している。

今後、県の「吹付けアスベスト飛散防止対策対応方針取扱要領」に基づき、アスベストの飛散がないことを確認するため、定期的に室内環境中の濃度測定と目視点検を実施し、県庁舎耐震・UD化等整備事業の中で、内装材の不燃化工事の際に除去する。



西庁舎2階
共用会議室

総務委員会資料

- 平成19年度の岡山空港の利用実績について

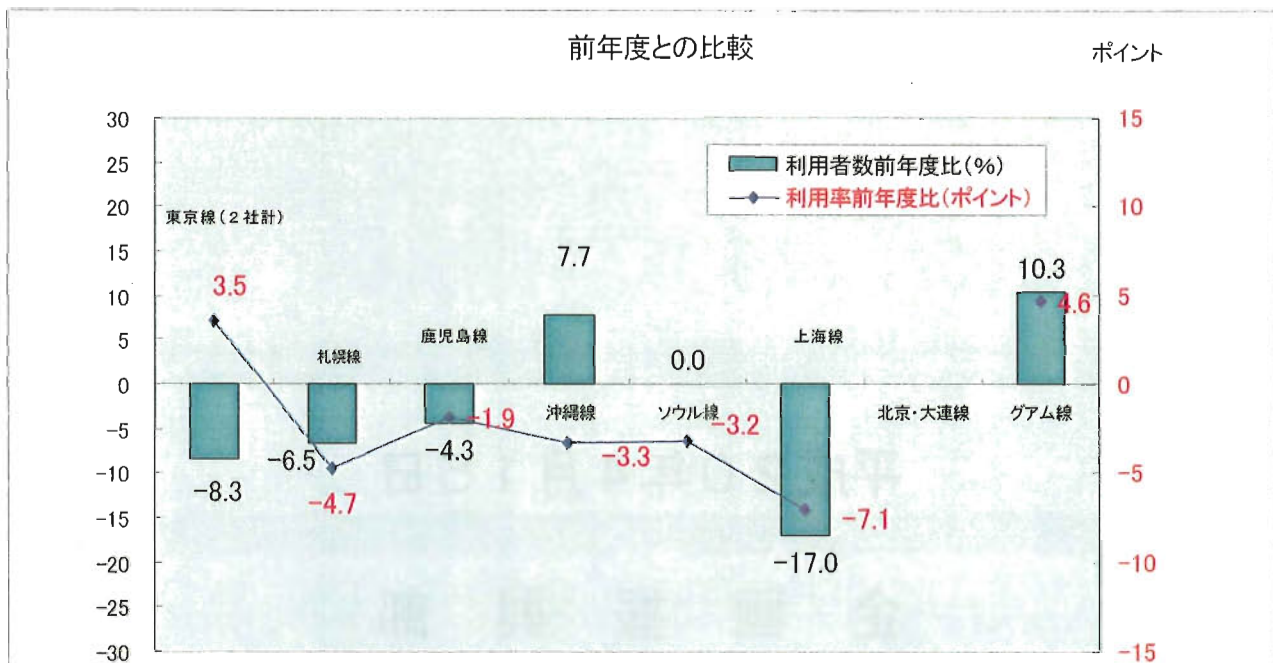
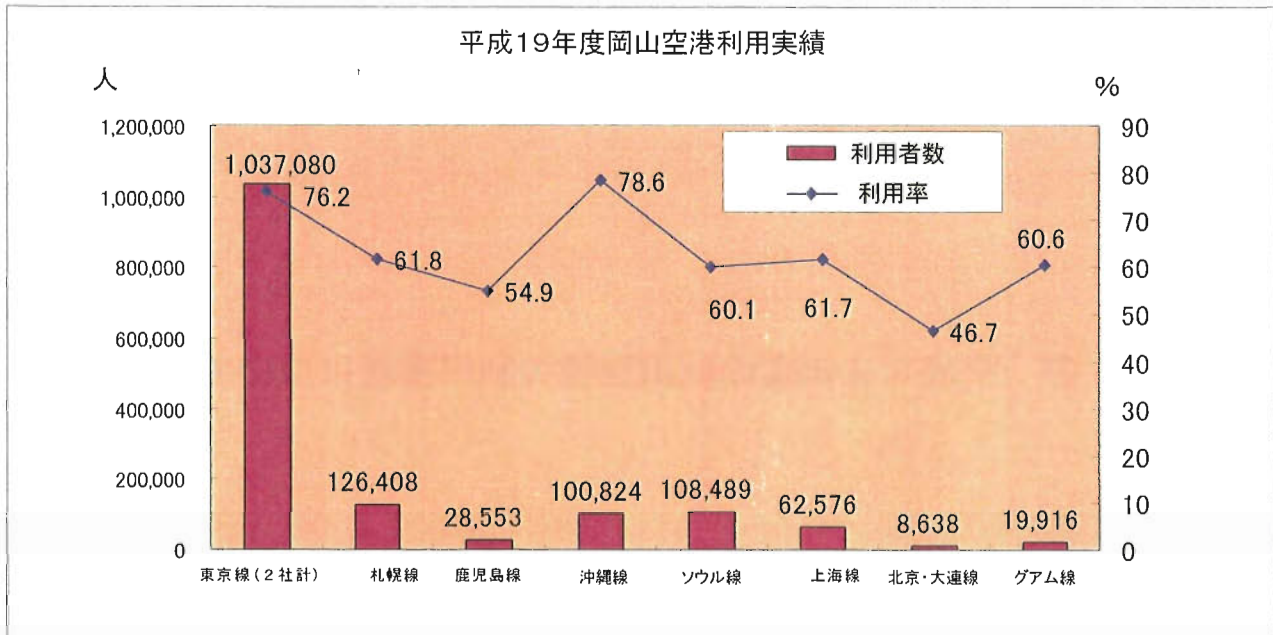
平成20年4月15日

企画振興部

平成19年度の岡山空港の利用実績について

平成19年度の岡山空港の国内・国際定期路線利用者数は、東京線の運航機材の小型化や、中国国内での食の安全問題等による中国路線の利用者減により、前年度に比べて99,321人減少し、1,492,484人(前年度比6.2%減)となりました。逆に、チャーター便利用者数は、香港や台湾との間のチャーター便の増加により、前年度に比べて7,776人増加し、18,760人(前年度比70.8%増)となり、これらを含めた岡山空港の利用者総数は、5年連続で150万人を超え、1,511,244人となりました。

各路線別の利用状況は、次のとおりです。



1 国内定期路線

中学校の修学旅行シーズンである4月と5月に2往復に増便された沖縄線の利用は好調であったものの、主力の東京線の運航機材の小型化などにより、国内定期路線全体の利用者数は、前年度に比べて97,001人減の1,292,865人(前年度比7.0%減)、逆に利用率は前年度に比べて1.9ポイント増の74.1%となりました。

(1) 東京線《全日空、日本航空》

利用者数は、全日空 702,657 人(前年度比 7.5 %減)、日本航空 334,423 人(前年度比 10.1 %減)の合計 1,037,080 人(前年度比 8.3 %減)で、前年度に比べて 94,080 人減でしたが、5 年連続で 100 万人を突破しました。利用率については、運航機材の小型化により 76.2 % (前年度比 3.5 ポイント増)と上昇しました。定期路線利用者総数に占める東京線の割合は、69.5 % (前年度比 1.6 ポイント減)となりました。

(2) 札幌線《全日空》

利用者数は前年度に比べて、8,801 人減の 126,408 人 (前年度比 6.5 %減)となり、利用率も、4.7 ポイント減の 61.8 %となりました。これは、融雪期および 2～3 月におけるツアー客の利用減が大きな要因と思われます。

(3) 鹿児島線《日本エアコミューター》

利用者数は、九州新幹線の影響もあって、前年度に比べて 1,296 人減の 28,553 人(前年度比 4.3 %減)となり、利用率も 1.9 ポイント減の 54.9 %となりました。

(4) 沖縄線《日本トランスオーシャン航空》

利用者数は、前年度に比べて 7,176 人増の 100,824 人(前年度比 7.7 %増)となり、初の 10 万人台を記録しました。逆に利用率は 3.3 ポイント減の 78.6 %となりましたが、修学旅行も含めた沖縄への安定的な旅行需要により、引き続き好調な利用実績となりました。

2 国際定期路線

4 路線全体の利用者数は、2,320 人減の 199,619 人 (前年度比 1.1 %減)となり、平成 3 年の国際線就航以来初めて年間 20 万人を突破した昨年度には届かなかったものの、北京・大連線の就航、グアム線の修学旅行や団体旅行等の好調等により、ほぼ前年並みとなりました。

(1) ソウル線《大韓航空》

利用者数は 33 人減の 108,489 人(前年度比 0.03%減)となり、昨年度に引き続き 10 万人台を達成しました。利用率は 4 月から 10 月末まで機材が大型化されたこともあり、前年度に比べて 3.2 ポイント減の 60.1%となりました。

(2) 上海線《中国東方航空》

利用者数は前年度に比べて 12,788 人減の 62,576 人(前年度比 17.0%減)となり、利用率も、7.1 ポイント減の 61.7 %となりました。

(3) グアム線《コンチネンタル航空》

利用者数は前年度に比べて 1,863 人増の 19,916 人(前年度比 10.3%増)で、利用率も 4.6 ポイント増の 60.6%となり、好調な利用実績となりました。

(4) 北京・大連線《中国東方航空》

昨年 7 月に、9 年ぶりの新規路線として就航した北京・大連線は、利用者数は 8,638 人で、利用率は 46.7%となり、伸び悩みました。

3 国際チャーター便

旅客については、中国本土、韓国、台湾、香港、マカオ、米国、ハンガリー、ベトナム、カンボジアの 6 カ国・3 地域に 118 便(片道ベース)が運航され、利用者数は 17,739 人と、前年度(59 便、10,686 人)に比べて、人数で 66.0%増加しました。(国内チャーター便は 10 便、1,021 人) なお、貨物については、欧州からのボジョレヌーボー・ワイン輸入チャーター便が、2 便(約 210 t)運航されました。

「香港～岡山線」の開設について

香港エクスプレス航空が、「香港～岡山線」の4月26日からの開設(週3往復)を、昨日国土交通省に申請した旨、同社から連絡が入りましたので、御報告いたします。

運航予定ダイヤ等は、下記のとおりです。

今後、香港エクスプレス航空をはじめ、関係機関と協力しながら、円滑な運航開始に向けて万全を期してまいります。

記

- 1 運航開始予定日 平成20年4月26日(土)
- 2 使用予定機材 B737-800(164席)
- 3 運航予定ダイヤ

曜 日	香港 ⇒ 岡山		岡山 ⇒ 香港	
	香港発	岡山着	岡山発	香港着
火 水 土	10:00	14:30	15:30	18:30

* 時間表示は、現地時間です。(香港との時差は1時間)

* 所要時間は、往路は4時間、復路は3時間30分です。